



『三軒茶屋就労支援センター』を開設 10月7日にオープン!!

―― 来年1月には、ハローワークも併設予定 ―

区は、就労を希望する若者・女性・高齢者などに対する就労支援総合窓口の充実と区内事業所等の雇用の支援を図るため、当センターを開設しました。

場所は、三軒茶屋・産業プラザ二階で、交通アクセスも便利なところです。人材紹介等は無料で行い、求人票も随時受付けております。どうぞお気軽にご利用・ご相談ください。

< 主な機能 >

- ・ 職業紹介 ・ 求人票の随時受付 ・ セミナー開催
- ・ キャリアカウンセリング ・ 労働相談等各種相談
- ・ パソコン、書籍など資料コーナーの設置

< 窓口時間 >

9:00～17:00 (月～金)

* 祝日・年末・年始を除く。

● お問合せ先

三軒茶屋就労支援センター
〔(公財)世田谷区産業振興公社〕
☎ 03-3411-6604



“人材育成”に、 「通信教育講座」の活用を!!

世工振は、区内事業所に対する人材育成事業の一環として、8月に続き、下記により「通信教育講座」を開講します。修了者に対しては、受講料の一部助成を行います。

当協会が、38講座を選考し実施するもので、働く皆さんの自己啓発の推進策として、また、自社の人材育成策として、是非、ご活用ください。

経営者の皆さんが、強いご関心を持たれることを期待いたします。

記

1. 募集期間：平成25年11月1日～11月15日
2. 開講日：平成25年12月1日
3. 開講コース：38講座(同封チラシ、「講座一覧」をご参照願います。)

* 会員の皆様には、申込書等を追ってお送ります。



「せたがや未来博2013」

10周年を迎えて、お楽しみいっぱい!!

☆開催月日：10月19日(土)・20日(日)
☆開催場所：世田谷区民会館と区役所中庭

「ものづくり・ひとづくり・まちづくり」のテーマの下に、区内各種団体の青年層が結集し、「未来博実行委員会」を結成。

10回目を迎えた今年も、世工振青年部が中心メンバーとなって活躍しています。

ものづくり体験教室をはじめ、色とりどり、楽しさ一杯のイベントを企画しました。

お子様連れで、どうぞお出かけください。

お待ちしております。

< 主なイベント >

- 「区内ゆるきゃら」と「区内三大学落研」とのコラボ
【ゆるきゃらくご】
- 区内小中学生によるダンスとプロダンサー・ミュージシャンとのダンスコラボ
【セタガヤ・ダンス・フェスティバル】
- みんなが描いたペナントを、地元商店街に飾る
【ペナントギャラリー】

■ お問合せ先

「第10回 セタガヤ未来博2013」
実行委員会事務局
☎ 03-3411-6715



区の基本計画<素案>

お読みに なりましたか?

区は、9月10日発行の区のお知らせ「せたがや」特集号において、「世田谷区基本計画<素案>」を公表しました。この素案は、今後10年間で、区が取組む施策の計画をまとめたものです。

先に行われた、世工振の三役・委員長会において、本件に関し、主要な施策・主要な課題の中に、「<ものづくり工業・産業振興>の項目がないのは問題で、世工振として、また、産業界として意見を上げるべきである。」旨の発言がありました。



ご意見をお寄せください!

- ・ 産業の“元気づくり”は、「まち」の“元気づくり”では?
 - ・ マンションばかりの「まち」で、“地域の活性化”は図れるか?
- などなど、事業者の皆さんからのお声を集約いたしたく思います。

<素案>は、最寄りの出張所・まちづくりセンター・図書館や区のホームページでも閲覧できます。

ご一読のうえ、是非、ご意見をお寄せ願います。
(10月末まで)

● お問合せ先

(公社)世田谷工業振興協会
☎ 03-3421-2863

秋空の下、

“桜新町ものづくりの魅力発見ツアー”を実施!!

区内最大の準工業地域である桜新町地区において、去る9月28日(土)、快晴のもと、第3回住工共生まちづくり交流イベント“桜新町ものづくりの魅力発見ツアー”が、盛大に行われました。

事業所めぐり

参加者36名は、区立世田谷新町公園に集合し、8グループに分かれ、昭和女子大学田村研究室の田村圭准教授及び学生さんに案内役として先導いただき、まず、事業所8社のご協力による“事業所めぐり”を行いました。

普段、見ることの出来ない工場見学及び事業主の貴重なお話しを楽しんでいただきました。



「受付風景」

ものづくり体験教室

次に、場所を桜新町区民集会所に移し、“ものづくり体験”に挑戦していただきました。

体験内容は、

- ①『株式会社 ユー花園の伊藤日孝先生』のご指導による「フラワーアレンジメント」
- ②『株式会社 丸山工務店の丸山正高社長』のご指導を得て、ひのきの間伐材を利用した「マイ箸づくり」
- ③『昭和女子大学 田村研究室の学生さん』のご協力による「テンセグリティ風車づくり」加えて、
- ④『(公社)世工振の事務局職員』が指導の「アロマ石けんづくり」でした。

4つのコーナーはいずれも盛況で、どのコーナーの参加者も、真剣な顔つきで手を動かしていたことが、とても印象的でした。

1時間余のものづくり体験時間が、あっという間に過ぎた感じがします。



「石けんづくり」

「マイ箸づくり」



「風車づくり」



「アレンジメントフラワー」

理事会・三役・各委員会

- 第3回 理事会 : 平成25年10月22日(火)
午後6時～
2階 公社役員会議室

フォーラムSKK'89・青年部

【青年部】

- リサイクル施設の視察 : 平成25年10月8日(火)
午後2時～4時
(株)エコ・エイト 京浜島リサイクルセンター
- 森守プロジェクト実行委員会 :
平成25年10月11日(金) 午後7時～
2階 公社役員会議室

まとめ

楽しい余韻が残る中、参加者が体験会場に入り、最初に目にし、気にかかっていた避難誘導塔【AE-TOWER】について、『株式会社 山田精機の鷲尾廣蔭社長』より、懇切丁寧な説明をいただき、次いで、【渋谷駅周辺の模型】に関して、製作者である『昭和女子大学の田村圭准教授』より、歴史的な背景も含め説明をいただきました。

引き続き、参加者と事業所の交流に入りました。参加者から、圧倒的に“事業所めぐり”が支持され、「事業内容が良くわかった。」「高度な技術がある点や、人々の暮らしに役立つことに魅力を感じた。」あるいは、「もっと多くの事業所めぐりができないか。」「工場や事業所が、今後も操業を続けられる対策が必要ではないか。」等々のご意見をいただきました。

終わりに、次回開催の貴重な参考意見といたく「アンケート」にご協力をいただき、全員が満足感いっぱいの面持ちで帰路につきました。



「テンセグリティ風車」



「渋谷駅周辺の模型」

アンケート結果

アンケート結果については一様に、「多くの事業所が騒音や臭気など住環境に対して常に気を配っていると感じた。」「身近なものづくり事業所があることの良さを感じた。」「昼間従業員が働いていることが、街の安全につながる。」「災害時に物資提供・労務提供・一時避難場所等に協力してもらえる。」等、事業所への理解と期待感がにじみ出ている回答が多く、このイベント実施の意義深さを見た思いがしました。



「先生の作品」

感謝のこたば

今回のイベントは、事業所の協力なくしては実現しないこともあり、当日は数社の社長さん自ら会場に足を運んでいただいたこと、そして昭和女子大学田村研究室の皆さん方の多大なご協力があったればこそ成功した事業であり、ここに、心より深く感謝申し上げる次第です。

事務局からのお知らせ

事務局の新しい試みとして

世工振のホームページに「会員企業紹介ページ」

を新設することになりました。

近々、それに伴うパンフレット配付&アンケート調査を実施いたします。

会員の皆様にはお忙しいところお手数をおかけすることになりますが、是非ご協力をいただきますよう、お願いを申し上げます。